

# おもしろ社会⑱ (歴史編)

## 平安時代(2)

問題 平安時代の貴族のくらしや政治について、

( )に合う語句を□から選んで書きましょう。



平安貴族たちは天皇の住まいからそれほど遠くないところに屋敷を構えていました。身分の高い貴族は、(ア )の広い屋敷に住み、美しい庭園のながめを楽しみながら優雅にくらしていました。

そんな貴族たちも、毎日、天皇の居所である(イ )に出仕して政務に励み、さまざまな(ウ )を守りながら生活していました。また、四季の(エ )を大切にし、漢詩や(オ )などの教養を高めることも出世のために大切でした。

そのような貴族の中でも大きな権力をもったのが、中臣鎌足の子孫であった(カ )氏の一族です。平安時代中ごろに活躍した(キ )は、4人の娘たちを天皇の<sup>きさき</sup>后にすることで、朝廷内での権力を高めていきました。摂政・関白に就任して天皇に代わって政治を行い、政権をほしいままにしました。このような政治体制を(ク )といいます。

摂関政治	<sup>すがわら</sup> 菅原	しきたり	<sup>だいら</sup> 内裏	俳句	<sup>ふじわらのみちなが</sup> 藤原道長
書院造り	<sup>ふじわら</sup> 藤原	<sup>すがわらのみちざね</sup> 菅原道真	和歌	年中行事	寝殿造り

# 答え

問題 平安時代の貴族のくらしや政治について、( )に合う語句を□から選んで書き  
ましょう。

平安貴族たちは天皇の住まいからそれほど遠くないところに屋敷を構えてい  
ました。身分の高い貴族は、(ア **寝殿造り** )の広い屋敷に住み、美しい  
庭園のながめを楽しみながら優雅にくらしていました。

そんな貴族たちも、毎日、天皇の居所である(イ **だいり内裏** )に出仕して政務  
に励み、さまざまな(ウ **しきたり** )を守りながら生活していました。また、四  
季の(エ **年中行事** )を大切にし、漢詩や(オ **かんし和歌** )などの教養を高  
めることも出世のために大切でした。

そのような貴族の中でも大きな権力をもったのが、中臣鎌足の子孫であった  
(カ **藤原** )氏の一族です。平安時代中ごろに活躍した(キ **藤原道長** )  
は、4人の娘たちを天皇の<sup>きさき</sup>后にすることで、朝廷内での権力を高めていきまし  
た。摂政・関白に就任して天皇に代わって政治を行い、政権をほしいままにしま  
した。このような政治体制を(ク **摂関政治** )といいます。

摂関政治	<small>すがわら</small> 菅原	しきたり	<small>だいり</small> 内裏	俳句	<small>ふじわらのみちなが</small> 藤原道長
書院造り	<small>ふじわら</small> 藤原	<small>すがわらのみちざね</small> 菅原道真	和歌	年中行事	寝殿造り